

令和8年度新入学予定児童 事前保護者会



3月2日

1 子どもたちの生活経験



○生卵を割る	小1	40%
	小6	75%
	中	75%

○雑巾を絞る	小1	5%
	小6	25%
	中	20%

できる : できない

経験がある : 経験がない

生活のスタイルが多様化し
一人一人の子どもの生活経験の
差が大きくなっています・・・

そうした中、
学級を基本とした小学校生活を
スタートすることになります

子どもが感じる不安



- 友だち
- 登下校
- 学習
- 運動
- 給食
- 先生
- 休み時間
- 清掃

など

みんな不安を感じています

**できていないことにはばかり
目を向けるのではなく**

**できていることに注目し、
それを伸ばしていくことを大切に**

2 幼児教育と 小学校教育の違い



【園】

小規模
遊び

⇒

⇒

自由
お世話

⇒

⇒

【小学校】

大規模

学習

宿題

家庭で準備

時間割 着席

自分で

係・当番

登下校

1年生スタート時期の学校での配慮

- 時間割を柔軟に
生活のペースを考慮して
- 安心できる環境
- 少しずつ生活のリズムを
- 6年生などの支援

*** そうした中で学びの基礎づくり**

話す 聞く 読む 書く

数の感覚 協力する など

3 保護者の方々との かかわり



【園】

送迎

⇒

【小学校】

自分で

教員とのかかわり

子どもの様子の把握

親同士のかかわり

学習等の準備

※PTA活動

○保護者会 個人面談等

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
参観		◎	○		○		◎			○	
保護者会	○									○	
個人面談				○				○			
所見											○
成績				○				○			○

仮校舎生活で、子ども、
学校の様子が一層見えにくい

• • •

ホームページで日々の様子をお伝えするなどしてしています

ある園長先生の話

小学校では、保護者の方を
「完成された存在」として見て
いるように感じます

園では、保護者の方とも、一緒
に成長していきましようという
姿勢で接しています

保育園では
保育指針（厚労省）をもとに

「保護者支援」

小学校学習指導要領に
「保護者支援」はないが・・・

**日頃から様子を伝え合い
事実を確かめ
率直に言葉を交わすこと**

などを心がけていきたい
と思います

4 近年の学校の状況



- 不登校 2. 1%
- 不登校傾向 1 1. 8%
- 学習、行動で困難を示す
1 0. 4%
- 日本語を家であまり話さない
2. 9%

文部科学省資料より

○いじめ 500人当たり
約50件

○重大事態 全国約1000件
心身、財産に重大な被害
相当期間欠席 等

文部科学省資料より

**さまざまな「資源」を活用しつつ
80人を超えるスタッフで
子どもたちを支えています**

- 学年アシスタント
- 巡回指導教員
- 介助員
- 別室指導員
- スクールカウンセラー
- スクールソーシャルワーカー
等々

5 入学に向けて



- 困ったときSOSを伝える力
- アナログ時計に慣れる
- 授業中座っていらられる
(45分×5)
- ゴミは自分でゴミ箱へ
- 食事20分
着替え5分を目安に

**親がどっしり構え、
子どもの様子を見ながら
前向きにサポートしていくことが
大切です**

6 学校生活



【Q】 学校は1年間で何日授業
を行うのでしょうか？

A 令和7年度 200日

令和8年度 197日

【Q】 給食の回数は年間何回
ででしょうか？

A 191回



※無償化のため
回数の基準は区で

【Q】 1年間に何時間授業を行うのでしょうか？

A 1年生は 約900時間

1年生の週当たりの授業時間数

国語：9時間 算数：4時間

生活：3時間 音楽：2時間

図工：2時間 体育：3時間

道徳：1時間 学級：1時間

合計週24時間

*水曜のみ4時間

*学校行事等で変更の場合あり

学校に登校する日は・・・
1年間の約55%

学校にいる時間は・・・
1日の約30%

**学校と家庭が同じ目標に向かって
いくことが、成長に大きく影響します**

【Q】 1日の生活の流れはどのようになっているでしょうか？

<8:10~8:20頃> スクールバス到着



< 8 : 30 ~ 8 : 45 > 朝の会

- 月曜日 全校朝会
(放送を併用)
- 火曜日 朝読書
- 水曜日 朝読書
- 木曜日 児童集会等
- 金曜日 朝学習

1校時 < 8 : 45 ~ 9 : 30 >

2校時 < 9 : 35 ~ 10 : 20 >

3校時

< 10 : 40 ~ 11 : 25 >

4校時

< 11 : 30 ~ 12 : 15 >

5校時 (水曜日は4校時まで)

< 13 : 40 ~ 14 : 25 >

※金曜日等は別時程

中休み

< 10 : 20 ~ 10 : 35 >

昼休み

< 13 : 05 ~ 13 : 20 >

校庭、体育館は学年交代で使用
しています

それ以外の日は教室等で

給食

< 12:15~13:00 >

1年生の入学当初は、少し
早目に給食の準備に取りかかる
ようにしています



スクールバス発車

5時間授業

< 14 : 30 ~ 14 : 40頃 >

4時間授業

< 13 : 15 ~ 13 : 30頃 >



7 子どもたちに学習面で 身に付けてほしいこと



【1年】

- ひらがな、かたかなを書く
- 漢字の読み書き
- 相手を見て話を聴く
- クラスのみんなに聞こえる声で話す
- たし算、ひき算を正しく計算する
- 1から100までの数の順序や構成がわかる

【2年】

- 漢字の読み書き
- 拗音（きゃ、きゅ等）、促音（きっ、くっ等）、「は」「を」「へ」を正しく使う
- できごとや思ったことを文章に表す
- 2ケタのたし算、ひき算の筆算をする
- 九九を暗唱する
- 時計を正しく読む

【3年】

- 漢字の読み書き
- 伝えたいことを、筋道を立てて話したり、書いたりする
- たし算、ひき算、かけ算、わり算をする
- 小数や分数について理解する
- 課題＞予想＞実験＞まとめ、
という学習の流れを身に付ける
- 江戸川区について調べたり、まとめたりする

【4年】

- 漢字の読み書き
- 初め、中、終わりを意識して文章を書く
- わり算の筆算をする
- 四捨五入をして概数を求める
- 方位を理解し、月や星の動きをつかむ
- 都道府県を漢字で書く

【5年】

- 漢字の読み書き
- 小数のかけ算、わり算をする
- 登場人物の心情を読み取る
- 主語、述語の関係を理解する
- 敬体と常体を正しく理解して文章を書く
- 変化させること、させないことを理解しながら実験を進める
- 資料と資料を比較して、自分の言葉で説明する

【6年】

- 漢字の読み書き
- 語彙(言葉)を広げる、充実する
- 自分の考えを文章で、わかりやすくまとめる
- たし算、ひき算、かけ算、わり算、分数（約分等含む）、小数を基本的な計算能力を確実にする
- 自分の考えをしっかりと相手に伝える
- 相手を思いやりかかわる

★漢字の学習

1年生では、ひらがな、かたかなに加えて80文字を学習

小学校6年間で約1000文字を学習

2年160	3年200	4年202
5年193	6年191	

★計算

1年生 たし算、ひき算(1ケタ)

2年生 たし算、ひき算(2ケタ)

かけ算九九

簡単な分数

3年生 たし算、ひき算(3ケタ)

かけ算(3ケタ×2ケタ)

簡単なわり算

小数と分数

学習は積み重ねです

**学びへの姿勢、
習慣を育てることも
大変重要です**

8 読み取る力



しまうまの赤ちゃんは、生まれて三十
ぶんもたたないうちに、じぶんできち
上がりします。

そして、つぎの日には、はしるよう
になります。だからつよいどうぶつに
おそわれても、おかあさんやなかまと
いっしょににげることができるのです。

（国語下「どうぶつの赤ちゃん」）

しまうまの赤ちゃんは、生まれて三十ぶんも
たたないうちに、じぶんで立ち上がります。
そして、つぎの日には、はしるようになりま
す。だからつよいどうぶつにおそわれても、
おかあさんやなかまといっしょににげること
ができるのです。

Q だれといっしょににげる？

Q なぜにげられる？

つぎに、さかなやさんにいきました。
あじ、さば、たいなどが、ならんでい
ます。

けんじさんが、「さかなをくださ
い。」と行って、千円さつを出しまし
た。おみせのおじさんは、「さかな
じゃわからないよ。」と、わらいなが
らいました。

(国語下「ものの名まえ」)

つぎに、さかなやさんにいきました。あじ、さば、たいなどが、ならんでいます。けんじさんが、「さかなをください。」と
いって、千円さつを出しました。おみせのおじさんは、「さかなじゃ わからないよ。」と、わらいながらいいました。

**おじさんは、なぜ、「わからないよ。」と
いったのでしょうか。**

9にんならんですべてっています。
さとしさんはまえから4ばんめです。
さとしさんのうしろにはなん人もいる
でしょうか。

(算数 どんなしきになるかな)

**※文章から状況がイメージ
できるか？**

そらさんは まめを7こ たべました。
いもうとは そらさんより2こ すくなかっ
たそうです。
いもうとは なんこ たべたでしょうか。
(算数 どんなしきになるかな)

**※文章から状況がイメージ
できるか？**

たしざん？ ひきざん？

Q わかっていることは
なんですか？



Q きかれていることは
なんですか？

Q ○と△でかいてみましょう
そらさん ○○○○○○○○
いもうと △△・・・

生活の教科書から かざぐるまの作り方

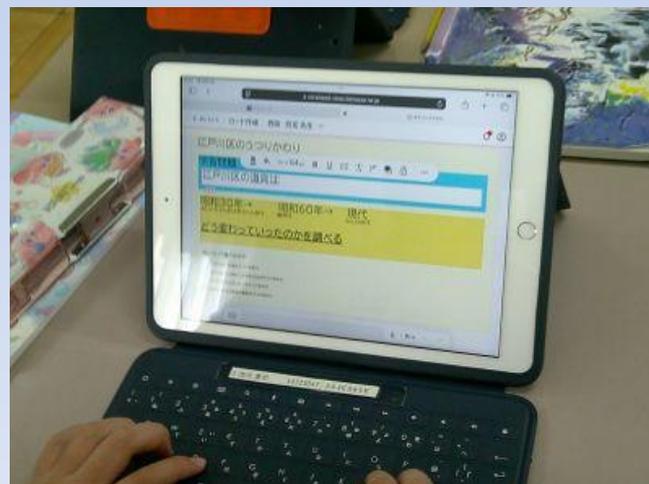
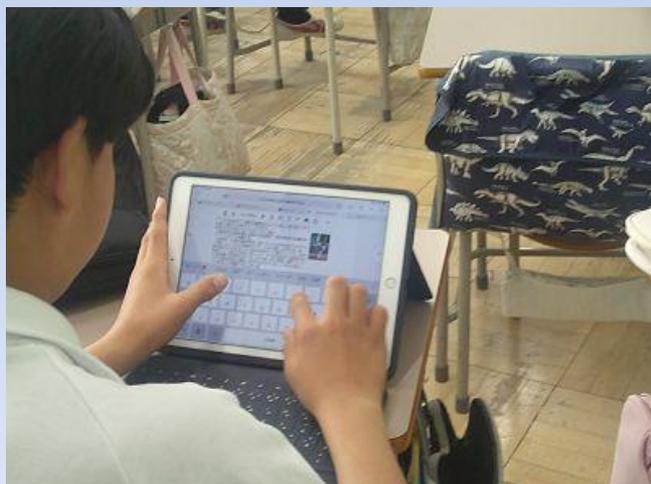


- ①あつがみをきってはる。
- ②おなじむきにひねり、
まんなかにあなをあける。
- ③たけひごをさしてテープでとめる。

※理解できるか？絵はありますが・・・

- 「**教科書を読めない子ども**」が課題になっている
- 「読み取る力」は簡単には身に付かない
- 「読み取る力」は国語だけではない 生活も大きくかかわる
- 子どもたちが「映像」に触れる機会はどんどん増えている

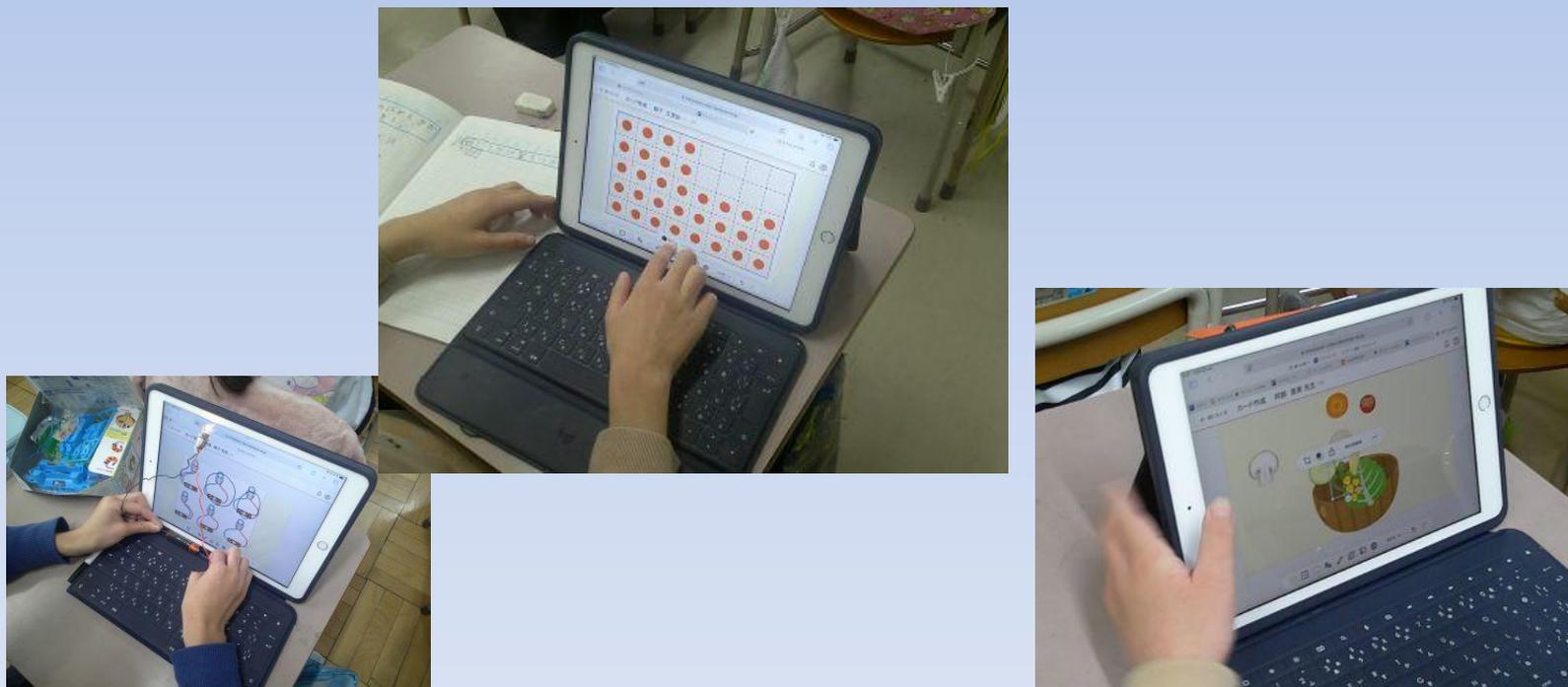
9 タブレット端末の活用



1人1台のタブレット端末が
貸与されます

写真で記録する、調べる、プロ
グラミング学習をするなどで活
用しています

1年生もすぐに慣れてさまざまな学習に活用しています



家庭での充電をお願いします

教科書等を学校に置くなど対応
をしています



一人一人の子どもに応じた
学習をより一層大切にして
いこうと考え、
取組を進めています



10 「困った」場面を 乗り越える経験を



魚を飼いたい

魚を飼いたい

「水道水を使うべき」

- きれいだから長生きする

「池の水を使うべき」

- 水の中に餌がある

①水道水では死にます。

池の水にきなさい。

②水道水では死にます。

池の水にきなさい。

なぜ死んでしまうのかを調べ
ましょう。

③どう育てたらいいか調べま
しょう。

①水道水では死にます。
池の水にきなさい。

☞ 新たな気づきや発見はない
ただ飼育する、続く

②水道水では死にます。
池の水にしなさい。
なぜ死んでしまうのかを
調べましょう。

☞ 答えを教えられて
調べる気持ちになるか
興味、意欲が薄れる

③ どう育てたらいいか調べましょう。

☞ うまく池の水を選べばよい
が時間的な問題も

人が最も学ぶのは困った時です

大人でも、困った状況に直面すると何とか解決しようと
あの手、この手を考え、試します

**子どもが望むことが
スムーズに成就するように、
大人が先回りしてのお膳立てが
多くはないでしょうか？**

子どもが望むことが
スムーズに成就するように、
大人が先回りしてお膳立が
多くはないでしょうか？

**「困難」に出会い、
自力で乗り越えようとするときに
「成長」があります**

11 小学校の先に ～中学校の学校生活～



- 心を通わす気持ちのよいあいさつ
- 名前を呼ばれたときは「ハイ」と返事
- 所持品には必ず記名
- 学校生活に必要なのないものは持ってこない
- チャイム着席
- 清掃をしっかりと

中学校に入ってからやろうと思っ
ても、すぐにできることではあり
ません。

小学校での毎日の積み重ねが大切
です

**当たり前のことを、当たり前
行っていくことが基本です**

**子どもたちは、前例のない、
変化し続ける社会を
生きていきます
本当に大切なことは何かを
見失わないように・・・**

**と一緒に、手を携えて
取り組んでいきましょう**

何かご相談などがありましたら、
いつでも学校までお問合せください

お子さんの入学を心から楽しみに
待っています

ありがとうございました